

感染予防に努めましょう

現在の新型インフルエンザは、発熱・セキ・鼻水・咽頭痛など通常のインフルエンザと似た症状です。当初言われていたほど死亡率は高くなく、通常のインフルエンザ程度だろうといわれていますが、体力や免疫力の弱い人にとっては生命にかかわることもあります。

また、まだ安定していないウィルスですので、感染を繰り返すうちに大きな変異を起こす可能性もあります。できるだけ感染を広げないよう一人一人意識することが重要です。

- ① **うがい・手洗いを心がける** ウィルスは手の脂肪につきやすいので、手洗いの際は石鹸を十分泡立てましょう。
- ② **マスクをする** 患者の咳やくしゃみに含まれたウィルスが飛び散ったとき、直接鼻や口にウィルスが侵入するのを防ぎます。
- ③ **できるだけ外出を避ける** 潜伏期間や症状の軽い人では、自分がインフルエンザだと気づかないこともあります。感染が広がっている時期は、あまり出歩かないようにしましょう。

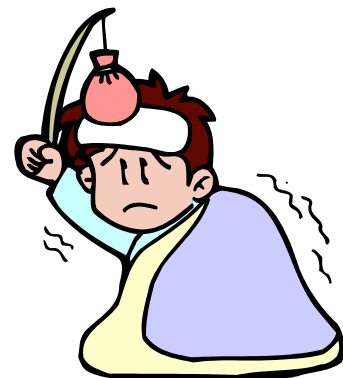
大阪府では広域で患者発生が確認されていますので、インフルエンザのような症状があれば「発熱相談センター」へ相談してください。

大阪府発熱相談センター 06-6944-6791 (24 時間)

堺市発熱相談センター 072-228-7023 (24 時間)

大阪府和泉保健所 0725-41-2315 (9:00~18:00)

大阪府岸和田保健所 072-422-6010 (9:00~18:00)



正確な情報を収集しましょう

夕べの北部地域の中高校休業から一転、18日未明には府下の中高校一斉休業となるなど、状況は次々変化しています。今夜にはWHOが日本の感染の拡がりを受けて会議を行うことになっています。うわさではなく、新聞やテレビのニュースで正しい情報を受け取るようにしましょう。